平成24年度関東女子倶楽部対抗〜報知杯〜埼玉ブロック予選競技 組合わせおよびスタート時間表

(参加者 24倶楽部 · 120名)

期日: 6月11日(月)

場所: 日高カントリークラブ 東・西コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番(東コース)よりスタート

	<i>></i> 14	7577							
組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:40	矢嶋 智都子	霞ヶ関	金田 美智子	さいたま梨花	染野 さち子	岡部チサン	長尾 裕子	狭山
2	7:49	木村 春子	小川	鈴木 ちえ子	川越	松本 京子	鳩山	森山 明子	石坂
3	7:58	吉田 ケイ子	武蔵	渡辺トミエ	埼玉国際	竹ノ谷 和子	武蔵松山	益子 美佐子	高坂
4	8:07	鴨井 幸子	高根	内村 典子	岡部チサン	野村 麻季	飯能	川上 環	ユニオンエース
5	8:16	松本 啓子	武蔵	由井 静江	武蔵松山	中井 俊子	嵐山	三神 緑	東松山
6	8:25	小川 志緒	川越	秋元 喜美代	石坂	原口 莉絵子	彩の森	濱野 道子	浦和
7	8:34	鈴木 輝子	霞ヶ関	池村 晴江	狭山	野田 啓子	ユニオンエース	髙木 孝子	川越
8	8:43	長沢 良江	さいたま梨花	田中 径子	飯能	渡辺 眞理子	越生	石川 久子	鳩山
9	8:52	横山 初枝	岡部チサン	泊 美津枝	入間	櫻井 深雪	小川	照井 久美	石坂
10	9:01	田中 都子	飯能	小山 ひろみ	霞ヶ関	初見 善子	小川	出雲 映子	ノーザン錦ヶ原
11	9:10	広田 綾子	川越	佐々木 紫	彩の森	西山 恵子	埼玉国際	斉田 友紀子	東京
12	9:19	橋本 宏子	武蔵松山	平木 温子	東松山	日原 純子	狭山	真次 尚子	越生
13	9:28	芳賀 京子	入間	石合 貴子	高根	高橋 富士子	鳩山	相田 ひろみ	浦和
14	9:37	竹中 禮子	東京	吉田 麻耶	武蔵	杉本 麻紀	岡部チサン	錦織 景子	越生
15	9:46	酒井 清江	彩の森	乗越 薫	小川	光國 真理子	武蔵松山	内藤 洋子	日高

10番(西コース)よりスタート

	10番(四コース)よりスタート										
組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部		
16	7:40	金子 浩美	飯能	堀江 美奈子	入間	坂口 陽代	ユニオンエース	船橋 芳子	越生		
17	7:49	橋本 智代	ノーザン錦ヶ原	小笠原 恵美子	彩の森	渡辺 恵子	高根	柴田 章江	浦和		
18	7:58	木村 美代子	嵐山	中部 克子	東京	松﨑 佐知子	東松山	小峰 利恵	日高		
19	8:07	椎名 薫	小川	原島 智恵子	鳩山	和田 朋子	ノーザン錦ヶ原	浅川 洋子	霞ヶ関		
20	8:16	大保木 道子	さいたま梨花	西山 桂子	狭山	鈴木 治美	入間	河野 裕美	越生		
21	8:25	平澤 美二子	埼玉国際	横山 香保里	高坂	長瀬 万寿	東京	柴本 尚美	日高		
22	8:34	小玉 陽子	ノーザン錦ヶ原	横山 亜弥子	浦和	山中 千理	武蔵松山	岩波 敏子	東京		
23	8:43	福田 淳子	彩の森	永瀬 美代子	武蔵	坂本 ゆみ	高坂	大東 恵美子	東松山		
24	8:52	浜垣 由香	高根	佐藤 智美	埼玉国際	武田 悦子	嵐山	小山 純子	日高		
25	9:01	松本 夕起子	ユニオンエース	近藤 征江	嵐山	山本 浩美	さいたま梨花	志柿 千寿	入間		
26	9:10	菊池 文子	岡部チサン	西川 啓子	武蔵	丸山 久美子	鳩山	久保 玲子	高根		
27	9:19	下条 房子	石坂	猪野 智子	浦和	荒木 和江	高坂	田中 千枝子	日高		
28	9:28	田中 恵美子	嵐山	来住野 朱美	さいたま梨花	長屋 登志子	ユニオンエース	楠澤 敏枝	石坂		
29	9:37	鈴木 春美	ノーザン錦ヶ原	伊藤 千代子	埼玉国際	小林 真理子	東松山	笹原 久美子	狭山		
30	9:46	山形 南	高坂	原田 令子	川越	森 年子	霞ヶ関	西原 喜美子	飯能		

競技委員長 星野 正治

平成 24 年度 関東女子倶楽部対抗埼玉ブロック予選競技

開催日:6月11日(月)

開催コース:日高カントリークラブ 東・西コース

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定や選手への通知文書、または競技会場での掲示物 に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカ ルルールの違反の罰は、2打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終であ

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I (c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、競技者が金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋲を有するゴルフシ ューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

- 7. プレーの中断と再開
 - (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c,d に従って処置 すること。
 - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員が ホールとホールの間にいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開し てはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければな らず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐに プレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなけれ ば、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
 - (3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断

険悪な気象状況による即時中断: ★ キャディーが所有する無線を通じて通報する。

プレーの再開

8. 移動

『規則付 I(c)8 移動』(ゴルフ規則 181 ページ参照)

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。 この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

- 1. アウトオブバウンズ(規則 27-1) アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- 2. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含む スルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。 ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっていても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害と はみなされない。 球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、 またはそのペイントが意図するスイング 区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。

- 3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26·1) ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界 を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 4. 動かせない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かせない障害物と白線でつながれている区域(その動かせない障害物の一部とみなす)
- 5. コースと不可分の部分
 - a. 樹木に巻きつけたり、密着させてあるもの
 - b. 小砂利やウッドチップを使用して舗装した区域
 - c. ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
- 6. 予備グリーン

使用禁止(Closed)の標示のある予備グリーンはプレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、競技者は、ゴルフ規則 25·1b(i)の救済を受けなければならない。

7. 防球ネット

防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i) により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイント決めなければならない。

注意事項

- 1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
- 3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱(24球)を限度とする。

競技委員長 星野 正治